

第2回 運営推進会議 議事録

平成 29 年 2 月 24 日

事業所名	デイサービスセンター「よつ葉」		
開催日時	平成 29 年 2 月 22 日 (水) 15 時 00 分 ~ 16 時 10 分		
開催場所	デイサービスセンター「よつ葉」フロア		
参加者	利用者 1 名	知見を有する者 1 名	
	利用者家族 1 名	地域包括支援センター 1 名	
	地域住民の代表 1 名	事業所職員 3 名	
議題	1 活動報告 2 非常災害対策 3 運営委員からの評価 4 今後の課題		

会 議 録

1 活動報告

- 地域に対しての取り組み
 - ・ 運営委員である地域住民の代表のご紹介により、地域の民生委員会・老人クラブの会合に数回出席。「よつ葉」の概要と特徴の紹介を実施。
 - ・ 地域のスーパーにお願いして、よつ葉のパンフレットを店内の目に付く所に掲示していただいた。
 - ・ 自治会長のご好意によりビオラの苗を頂き、事業所の玄関前にて育成中。
- 利用者様の取り組み
 - ・ はな紙による壁飾り作り(毎月テーマを決めて作成)。
二月のテーマ「節分」の壁飾りは「介護健康フェアinこうふ(2月23日～市本庁舎1F展示スペース)」に出展。
- グットケアとしての取り組み
 - ・ グットケアの広報誌を新聞折り込みチラシにて、よつ葉のある東光寺をはじめ、市内に9,500部配布。
 - ・ 近隣の市町村・社会福祉協議会に車いすの寄贈を行なった。
これからも地域の福祉に還元できるよう地道に取り組んでいく。

2 非常災害対策

昨年の台風10号に伴う水害を受けて、よつ葉でも、水害・土砂災害を想定しての避難訓練を行った。実際の避難所まで利用者様を誘導するような訓練は出来ていない。・・・今後の課題
 → 地域住民の代表より、地域の避難訓練の状況を教えていただく。
 (8月最終日曜日に「甲府市立東中学校」に避難する訓練を実施)

3 運営委員からの評価

- (地域包括支援センター)
- 前会議の課題である地域に密着した施設を目指すために、積極的な活動を行なっているのは素晴らしい。地域と関係を作っていくことは時間がかかることなので、じっくり腰を据えて取り組まれると良いと思う。まずは地域の方に「よつ葉」のことを良く知ってもらうことが大事。
- (知見を有する者)
- 管理者をはじめ、職員の人材が素晴らしい。地域住民の代表の方と連携を取って地域に密着しているのは良い。近所の雪かきや掃除は大変だがコミュニケーションを取るうえで大切なことなので、続けていってほしい。フロアの温度や湿度が適切に設定されていて、インフルエンザ等の対策がなされているのが良い。キャンペーン周知チラシが「秋」のままになっているのが残念。
 → 会議終了後、すぐに貼り替えを実施
- (地域住民の代表)
- 自宅の近所のデイサービスだと利用をする事に抵抗がある人もいる。里垣地区には24の自治会があるので、もっと広く「よつ葉」をPRしてみてもどうか。
- (利用者)
- 本当によくしていただいて、やさしくて、助かっている。とても満足している。

(裏面に続く)

4 今後の課題

- より地域と関わりをもって、地域に開けた施設を目指す
 - ・ 子供の声を聞くと利用者様も喜ぶので、地域の小中学校の児童・生徒をよつ葉に招いたり、小中学校の運動会などを見学できないか検討する。
 - ・ 地域の方に「よつ葉」のことを良く知ってもらおう。
 - ・ よつ葉から地域に対して何か力になれることはないか、模索していく(地域の会合で話題に出して頂く)。
- 非常災害対策
 - ・ 指定の避難所に利用者様を誘導するような避難訓練ができないか検討する。
 - ・ 事業所近くの消火栓の位置を再度確認する。
- 感染症対策
 - ・ ここ数年、よつ葉ではインフルエンザ・ノロウイルス等の集団感染は起きていないが、再度感染症予防の徹底を行なう。

次回、第3回運営推進会議は、平成29年8月の予定